

# 達参会ニュース

2024年（令和6年）第29号

発行人 達参会（齊藤達也後援会） 長野県上田市中央2-20-12 討議資料  
TEL&FAX 0268-75-0175 E-mail : t.saito.koenkai@gmail.com



## 『多額の税金を投入する生ごみ堆肥化施設は必要か？』

### 1. はじめに

市の財政状況が厳しい中、教育・子育て・医療・福祉等、より重要な分野に投資していくためには、既存事業の見直しやハコモノの経営改善が必要です。**生ごみ堆肥化施設整備の計画は多額な建設費用（16億円）と維持管理費等（年間1億円）が見込まれ、また、生ごみの分別回収にかかる市民負担も懸念される等の理由で、私は反対しています。**

### 2. 計画の背景

新たなごみ焼却施設（資源循環型施設）の建設候補地周辺の一部住民の皆さまから、**焼却施設をよりコンパクトにすること、また、上田市全体でごみ問題について自分ごととして考えて欲しい**という要望があり、それに応えるために市が計画をつくりました。

### 3. 計画の概要

建設予定地：丸子地域陣場地区旧畜産団地跡地（梔子ワイナリー近く）

収集量等：生ごみ収集量1,068t/年、牛ふん搬入量572t/年、堆肥生産量300t/年  
（ご参考）上田市の可燃ごみ処理量令和5年実績32,198t

対象地域：上田地域の市街地を中心とする63自治会と丸子地域9自治会（約57,000人）

### 4. 私が計画に反対する理由

- ・生ごみ分別の手間、専用袋の購入他、多額な投資に伴う将来世代含む市民負担の増加
- ・多額な投資にも関わらず効果が限定的であり、市民の約14%のみが協力する前提であるため、市全体でごみ問題を自分ごととして考えて欲しいとの要望にできていない
- ・長年の取組の成果もあり、上田市は既に全国でも上位のごみ排出量の少なさである
- ・人口減少によりごみの排出量は減少傾向（直近1年間でも可燃ごみは1,700t減少）
- ・施設の目的として掲げられているゼロカーボン、有機肥料の推進等の根拠が不明など

## そこで・・・『ごみ問題自分ごと化会議』を開催します！！

上田市が進める生ごみ堆肥化（有機物リサイクル）施設整備の概要を担当課の職員さんから説明していただき、私が疑問に思っている点について市の見解を伺います。また、会場の皆さんからの質疑応答や意見交換を通じて、より良い計画にできるよう提案していきたいと思っております。お誘いあわせの上、どうぞ奮ってご参加ください。

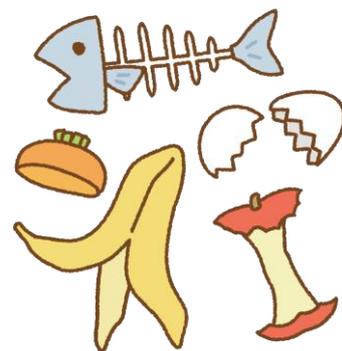
日時：2024年11月14日（木）19時～20時30分

場所：海野町会館1階ホール ※じまんやきの富士アイスさんの隣

※事前申し込みは不要です

※駐車場は海野町パーク等、近隣の駐車場をご利用ください

※お問合せは09022670238までお願いします





毎週市内各地で、元気よく笑顔で朝の挨拶をしています！

「上田大好き」には私自身がそうであったように、子どもたちに上田のことが大好きになって欲しい、そして私たち大人が誇れるまち上田にしたいという思いが込められています。

## プロフィール

1975年生まれ 清明小、二中、上田高校、東京理科大卒。豊田通商在職中に経験した東日本大震災をキッカケに2012年上田にUターン。2018年より現職（2期目）。海野町商店街振興組合理事、上田市消防団第三分団、東小学校PTA会長を務める。材木町在住。教育・子育ての充実、救急医療の改善、中小企業支援、まちづくりビジョン策定等の提案のほか、**民間企業での経験や市議になってから進学した大学院等での学びを活かし、市政を経営する視点から公共施設マネジメントや公民連携の提案を重ねてきました。**

最近では、命に直結するライフラインである水に関する「**水道事業広域化**（長野市、千曲市、坂城町、長野県企業局との合併）」について、子どもたち**将来世代への影響や上田市の貴重な水源を守る**観点から調査研究及び質問を通じた提案を続けています。  
※写真は地元で宝の水と言われていたつちや水源



## ビジョンについて

「自分たちのまちの未来は自分たちが創る」

市政をよりオープンにして、まちづくりを行政だけに任せるのではなく、市民（民間）の皆さんと共に上田の明るい未来を創れるよう活動しております。

## 日頃の活動はこちらから



上田市議会議員齊藤達也公式HP



齊藤達也



ueda\_daisuki



ueda\_daisuki



上田大好き 齊藤達也

note

noteブログ（2023年～）  
齊藤達也@上田市議会議員



アメブロ（2017年～2022年）  
上田大好き 齊藤達也